

京都新聞

5月13日
火曜日

京都新聞社
The Kyoto Shimbun Co., Ltd.

発行所 〒604-8577
京都市中京区烏丸通夷川上ル

京都商工会議所
〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル
☎075-212-6400 傳075-255-1985
http://www.kyo.or.jp/kyoto/
✉kyoto@kyo.or.jp
第99号(毎月2回発行)

SHIMADZU
Excellence in Science

株式会社 島津製作所

創業安政元年 1821-10
四條烏丸 112-5316
ときりや茶

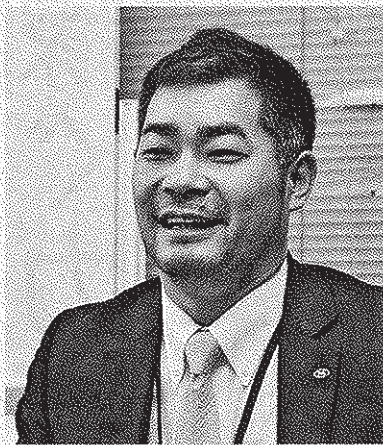


京商では、京都の特性や企業の強みを活かして顧客創造を図る事業プランを「知恵ビジネス」として認定しています。

第5回 知恵ビジネスプランコンテスト

良質な圧縮空気をお届け

(株)坂製作所 代表取締役 坂栄孝さん



がきっかけです。同時に、オリジナル製品を提供して、自社のブランド力を高めたいという思いもありました。

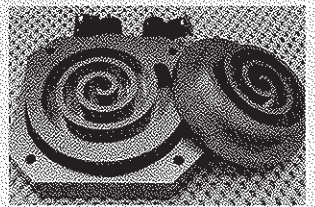
製品の特徴は？

コンプレッサーを動かすにはさまざまな方式がありますが、私たちは渦巻旋盤を回転させて圧縮空気を作るスクロール型に注目しました。しかし、空気の漏れを防ぐために取り付けるシール材が、回転時に接触して削られるため、騒音が発生し、あまり回転数を高めることができないという問題がありました。そこで考えたのが、シール材無しでも空気が漏れない「フローティングスクロール」構造の開発でした。渦巻旋盤の構造をミクロン単位で調整、試作を何度も繰り返すことで、非接触でありながら空気漏れもない、業界初となるスクロール型を開発。効率良くエネルギーが得られるため、省エネルギーで静か、重量4kgでB5サイズまで小型化することに成功しました。

圧縮空気を送り出すコンプレッサーは、工場の生産ラインをはじめさまざまな装置や機械を動かすために使われています。(株)坂製作所では、超精密金属加工の技術を使って、小型で静か、さらに省エネルギー、業界の常識を覆すパワフルコンプレッサーを開発しています。

開発のきっかけは？

工場などのモノづくりの現場では、消費者のこだわりや幅広いニーズに応えるため、画一的なモノを大量に作るのではなく、多様な種類の製品を少しずつ生産する方式へとシフトしています。そのため、製造ラインを頻繁に変更する必要があります。製造ラインに欠かせないコンプレッサーも、より小さく、運びやすく、省エネ対応へのニーズが高まっています。創業以来、取引のあるメーカーなどのお客さまのそうした声に応えるために、私たちが培ってきた超精密金属加工技術を活用できないかと考えたの



渦巻き状の施盤がスクロールして空気を圧縮

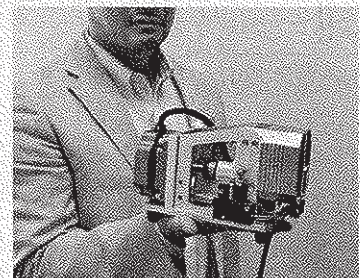
今後の市場展開は？

コンプレッサーを小型化すれば、空気の吐出量は小さくなり、用途が限ら

れてしまいます。当社では、小型化のメリットと実用性を両立するために、空気の量や圧力を工場などの製造現場が求める水準にまで高めようと、製品の販路開拓と併せて、今も技術改良を進めています。お客さまの声に基づいた画期的な製品なので、多くの市場に受け入れられる自信があります。具体的な市場としては、生産現場で既に利用されている従来のコンプレッサーの買い替え需要はもろろんのこと、騒音などを理由に敬遠されていた病院や介護施設、オフィスといった新規市場を開拓していきたいですね。

京商の支援に期待することは？

今まで市場になかったものを浸透させるために、パーソナルコンプレッサーが本場に動くのかという基本的なことから、性能や耐久性、他社製品との違いなど、お客さまにもっと知ってもらい、必要があると思っています。私たちの製品を多くの皆さまに使っていただくために、認知度を高めるための支援をぜひ期待したいですね。



片手に収まるB5サイズ

(株)坂製作所
京都市右京区花園伊町44-12
☎075-463-4214
http://www.sakass.com/